

平成25年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	果樹振興対策事業			
予算科目	6款 1項 3目			
総合計画での位置付け	産業の振興～もりもり元気なしごとづくり～ 産業の振興			
所管課情報	担当課: 農業振興課		電話番号(内線): 983-6350(706)	
記入者情報	所属長: 海田 秀司		担当責任者: 向井 裕臣	
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 23 年度 【開始年度】平成27年度			
事業の対象	紅まどんな生産者			
根拠法令等	伊予市果樹戦略品種等供給力強化事業実施要領等			
事業の目的	愛媛県果樹農業振興計画により戦略品種として位置づけられた紅まどんなのブランド促進を図る。			
事業の内容	紅まどんなの生産体制や生産基盤等の整備を図り、将来に渡る果樹産地の推進と維持・発展に寄与する簡易ハウスの補助			
改善策の 具体的 取り組み (当初)	果樹振興対策の一環として、県・市・JA連携のもと取組み、効果が認められており課題の認識はない。引き続き事業推進に努め、設置箇所の増加に努めるのみである。			
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項目		24年度決算	25年度予算	9月末の執行状況	25年度決算
事業費	直接事業費	8,284	6,103	0	6,103
	人件費	1,199	813	406	813
	合計	0	6,916	406	6,916
人件費 内訳	人工数	0.15	0.10	0.05	0.10
	人件費単価	7,999	8,135	8,135	8,135
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	1,199	813	406	813
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	5,523	4,069	0	4,069
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	3,960	2,847	406	2,847

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	24年度実績	25年度予定	9月末の実績	25年度実績
事業計画(実施)面積	ha	1.4	0.94	-	0.94

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	5年間の実績
		8,000	8,000	0	0	

成果指標				
成果指標	当該年度の実施面積／当該年度の計画面積×100			
指標設定の考え方	長期計画のもと、当該年度に事業実施主体が計画する事業面積と、実施面積を比較することで事業効果を測る。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	
目標	100%	100%	0	0
実績	70%	100%	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	果樹振興対策の一環として、県・市・JA連携のもと取組まれ、要望者数の増加、以って農業所得増加への貢献も伺える等自己の課題認識は認められない。引き続き、事業推進に努めるのみである。なお、本事業は平成27年度までとされており、代わる効果的な事業の選定・実施に寄与するものである。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	果樹振興対策として果樹戦略品種等供給力強化事業(県単事業)を実施しており、成果が見られており、引き続きブランド推進に向けて事業の強化を進める必要がある。なお、対象品種・品目については、県に働きかけて今後「紅まどんな」以外の有望柑橘や他の戦略果樹にも拡大、推進していく必要がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価  
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題